都議会レポート 2019 年秋号

発行元
都民ファーストの会 東京都議団
〒163-8001
東京都新宿区西新宿二丁目８番１号
電話：03-5320-7272
FAX：03-5388-1901



東京都議会議員
石毛しげる

令和元年９月３日から18日まで
都議会第３回定例会がひらかれました。

ラグビーワールドカップ２０１９日本大会！

9月20日に調布の東京スタジアムにて開幕したラグビーワールドカップ2019日本大会 は、11 月 2 日横浜市の横浜国際総合競技場にて無事に閉会いたしました。

台風19号の影響により、10月12日に予定していたニュージーランド対イタリア戦（愛知・豊田スタジアム）とイングランド対フランス戦（横浜国際総合競技場）、翌13日に予定していたナミビア対カナダ戦（釜石鵜住居復興スタジアム）の３試合が中止となり、来年開催の東京オリンピック・パラリンピックに向け災害対策の課題を残しつつも、アジア初開催であり、日本にとっても初のベスト８出場！歴史的な快進撃は日本中を沸かせました。



国内でラグビーへの注目が一挙に上がるきっかけにもなり、ワールドラグビー (WR) のビル･ボーモント会長は総括会見で「もっとも偉大なワールドカップとして記憶に残る大会となった」と評価し、成功を収めたと言えましょう。

東京 2020 大会マラソンと競歩競技は札幌にて開催、合意なき決定

１０月１６日に、突然「ＩＯＣにマラソンと競歩を札幌に移す「計画」がある」との報道があり、翌１７日には、ＩＯＣのバッハ会長が、カタール・ドーハで行われた各国オリンピック委員会連合総会でのスピーチで札幌開催を決定したと記者会見で述べる映像がニュースで流れました。

東京都には、１０月１５日にはじめて、そして最後に伝えられました。その上で、１０月３０日にＩＯＣ調整委員会が開かれ、ＩＯＣ、組織委員会、開催都市の東京都ら関係者が話し合うこととなりました。

マラソンや競歩は大会チケットを購入できなかった多くの都民の皆さんが沿道でも観戦できる競技であり、マラソンコースにあたる商店街や町会の皆さんがおもてなしのために様々な工夫をし、準備されてきました。

今回のＩＯＣや組織委員会の意思決定プロセス及び札幌に移転することとした理由その他の事項について、都民の理解が得られるよう、引き続き検証してまいります。

TOKYO 2020

TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES

地域の安心と安全のために１

体育館の冷暖房の設置

課題 子どもたちの暑さ対策、加えて夏・冬の災害時には避難所の温度対策が必要です。

➡ 避難所ともなる小中学校の体育館に冷暖房！！



新規予算 １１８億

ブロック塀の安全確保

課題 地震時などのブロック塀の倒壊対策。
子どもたちの通学路などの安全確保が課題です。

➡ 公立小中学校・私立学校のブロック塀対策を補助！！

新規予算 １４億



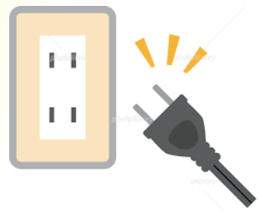
災害時非常時電源を確保

課題 災害拠点となる市区町村の非常用電源機能が足りません。

➡ 必要な機能強化を都が牽制。
必要補助と専門家派遣。

➡ 災害拠点病院等の自家発電機能強化も支援。

区市町村の役所
72 時間



新規予算 合計１４億

石毛しげるプロフィール

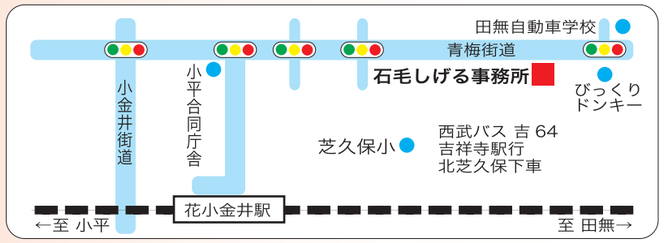
昭和 28 年 4 月 19 日 西東京市（旧保谷市）生まれ

慶応大学（文学部）卒業、法政大学（経済学部）卒業、
早稲田大学大学院修士課程修了（現・政治学研究科公共経営）、
早稲田大学大学院博士課程修了（現・政治学研究科公共経営）

保谷市議会議員（5 期）、西東京市議会議員（1 期）、
西東京市議会議長

現在
東京都議会議員（4 期）、
都議会警察・消防委員会副委員長
オリンピック・パラリンピック、
ラグビーワールドカップ日本大会を
成功させる議員連盟副会長、
早稲田大学招聘講師

東京都議会議員
石毛しげる事務所
〒188 - 0014 西東京市芝久保町 3 - 6 - 23
Tel. 042-460-0855 Fax. 042-460-0856
E - mail：shigeru@ishige.info
※ご意見、ご要望をお寄せください。
（E-mail、または Fax. でお願いいたします。）

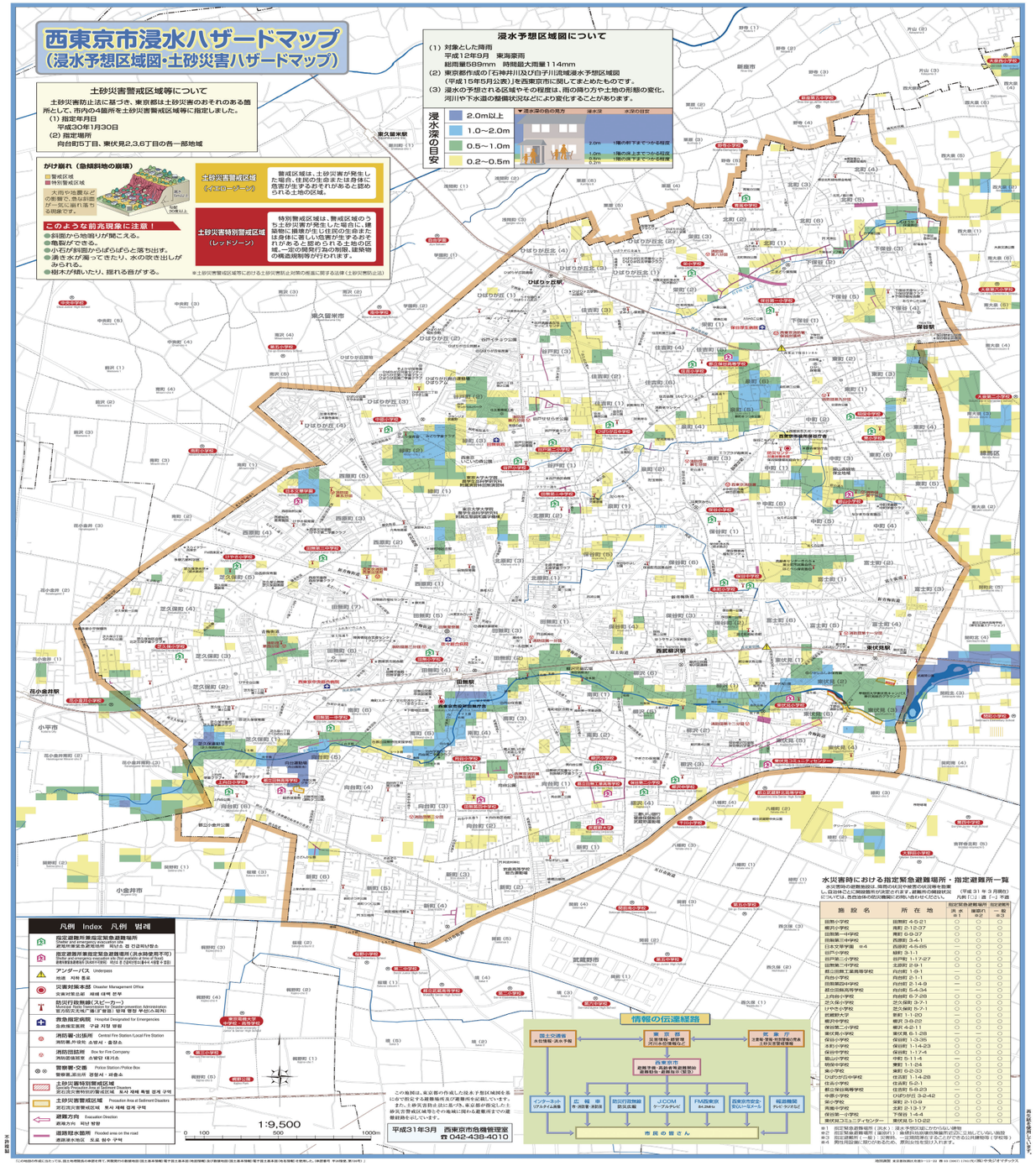


地域の安心と安全のために２

１０月１２日に上陸した台風１９号は記録的な強風と大雨をもたらしました。豪雨により各地で浸水や土砂崩れが発生し、多くの河川が氾濫、東京都でも床上床下浸水の被害報告が１０００件を超しております。

５０年に一度、１００年に一度、今世紀最強などと報道される昨今の風水害は地球温暖化により今後も想定されます。

防災グッズの準備やハザードマップの確認等、緊急時に備えて日頃から意識を高めていく必要があると言えます。東京都でも災害に備え、地域の安心安全の対策を進めております！



提案実現！都民の声をしっかり実現しています。

日本初 子育てスペースを導入



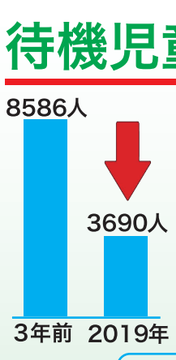
子連れが安心して利用できるスペースが
都営地下鉄大江戸線
に**登場**



運行情報は利用当日の朝
HP でチェック

たくさんの喜びの声が届き、
導入からわずか１ヶ月で今年度中に
３➡7 編成に拡大決定！

待機児童５７%減



- 保育士の待遇改善
- ベビーシッター利用支援事業の創設などを提案実現

今後 **質の向上**も推進

二人目以降の負担を軽減



国に上乗せで、
多子世帯を応援

東京

0～2 歳
所得や１人目の年齢にかかわらず
保育料 ２人目半額
３人目から無償

国

幼児教育無償化
0～2 歳＝低所得世帯のみ
3～5 歳＝原則全世帯

自転車保険加入を義務化



イヤホン使用・
スマホを見ながら
などの危険運転が多く
都内事故の３６%が自転車
（警視庁調べ）

シニア自転車ユーザーが
加入しやすい保険商品の
開発も推進

義務化で安全運転の推進へ

シニアドライバーの安全運転支援

「ペダルの踏み間違い
防止装置」に
都が**９割補助**



高齢者安全運転
支援装置設置
促進事業補助金 で検索！

対象：都内在住で今年度（令和元年度）中に
７０歳以上となる方

詳しくはＨＰかお近くのディーラー等に
お聞きください。